

示現会会報

一般社団法人 示現会

会員総会関連

一般社団法人示現会定時会員〔書面〕総会報告

日時 2024年3月5日（火曜日）

場所 東京都北区中里一丁目17番4号 当法人会館2階会議室

総会成立の確認

この時点での正会員数は、375名、出席正会員数は、19名〔理事長・理事9名・監事2名・会員4名〕、議決権行使書面による出席者258名、その総数は277名であり定款の定めるところの総正会員等の議決権を有する正会員が出席し、更に議決権行使書面をも含めましてその定数に達しており総会が成立している旨を確認しました。

会議の目的事項

報告事項

2023年度（自2023年1月1日 至2023年12月31日）事業報告の件

事業報告概要

2023年度は、コロナ禍がゆっくり明けつつも展覧会開催には慎重に徹底した感染症予防策を講じて開催してまいりましたが、事業の一部、新年会、展覧会打上、夏期講習会等は中止としました。一方、出品者懇親会、写生会、リモート作品研究会は一番懸念される「密」を避けた工夫と皆様のご協力により開催することが出来ました。絵を描くモチベーションの低下克服策にも

つながりことのほか皆さんに喜ばれたことが今後に向けての力になりました。

また、作品研究会は会館での密状態を避けた写真によるリモート作品研究会〔対面方式〕を更に進化工夫し実施しました。作品を映し出したスクリーンの横に作者が座り講評者と対面により相互の会話、説明がされ予想以上に有意義な研究会となりました。

更に「事務局だより」では加えて展覧会、委員会、写生会、支部活動等々の情報の提供により共有ができたことが何よりでした。

こうしてコロナ禍が少し開け精魂を込めた作品群の展示をすることができ予想を上まわると観覧者数を得られ従前にも増して結束感、絆が築けた年でした。

■会員数

	2023.1.31時点	76回展 昇格者	2024.1.31現在
正会員	381	35	381
準会員	134	28	120
会友	107	52	122
計	622		623

1. 展覧会の開催状況〔(事業) 定款第4条〕

(1) 展覧会（第76回示現会展）

2023年4月5日～4月17日 於 国立新美術館

・示現会展授賞式4月5日. 受賞者33名並びに現寿賞19名.

・入場者数 12,607名

・ポスター類の配付先：正会員・準会員・会友の他、美術大学、美術専門学校、全国画材店及び画廊他

・広報：ホームページ・リーフレット発行・各種美術誌・美術新聞等に展覧会開催広告、公募要領掲載

・授賞者・入選者等名簿をホームページ掲載及び報道関係に通知送付

・搬入、陳列状況

総搬入数 703点. 入選者数 140点（初入選 45点）

(2) 第76回示現会巡回展（同期間 ※印＝公募展、交流展含む）

※5月2日～5月7日 岐阜展（於 岐阜市民会館）

陳列点数 53点 入場者数 1,501名

応募者数 30名 応募点数 23点

※5月10日～5月13日 兵庫展（於 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー）

陳列点数 139点 入場者数 915名

応募者数 27名 応募点数 27点

※5月16日～5月21日 熊本展（於 熊本県立美術館分館）

陳列点数 82点 入場者数 1,462名

※5月23日～5月28日 北九州展（於 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー）

陳列点数 63点 入場者数 915名

応募者数 17名 応募点数 17点

※6月7日～6月12日 和歌山展（於 和歌山県民文化会館）

陳列点数 83点 入場者数 910名

※6月16日～6月20日 徳島展（於 あわぎんホール 徳島県郷土文化会館）

陳列点数 87点 入場者数 1,200名

応募者数 27名 応募点数 27点

※6月28日～7月2日 山形展（於 山形美術館）

陳列点数 89点 入場者数 850名

応募者数 3名 応募点数 4点

※7月6日～7月10日 金沢展（於 石川県立美術館）

陳列点数 81点 入場者数 1,055名

7月19日～7月23日 名古屋展（於 愛知県美術館ギャラリー）

陳列点数 90点 入場者数 1,858名

※8月16日～8月20日 長野展（於 サントミュージゼ 上田市美術館）

陳列点数 23点 入場者数 400名

8月29日～9月3日 福岡展（於 福岡市美術館）

陳列点数 100点 入場者数 1081名

※9月12日～9月17日 京都展（於 京都市京セラ美術館）

陳列点数 103点 入場者数 3,231名

応募者数 13名 応募点数 13点

10月28日～11月5日 新潟展（於 池田記念美術館）

陳列点数 61点 入場者数 734名

※12月20日～12月24日 福井展（於 福井市美術館）

陳列点数 68点 入場者数 207名

応募者数 22名 応募点数 23点

(3) 支部展、等 (※印=公募展含む)

※1月31日～2月5日	愛知支部 三河展	(於 刈谷市美術館) 陳列点数 44点 入場者数 677名 応募者数 14名 応募点数 23点
2月9日～2月14日	徳島支部展	(於 阿波銀プラザ) 陳列点数 49点 入場者数 360名
2月28日～3月5日	京都作家展	(於 京都市美術館別館) 陳列点数 30点 入場者数 948名
※5月16日～5月21日	熊本支部展	(於 熊本県立美術館分館・ギャラリー) 陳列点数 89点 入場者数 1,462名 応募者数 97名 応募点数 105点
6月1日～6月6日	ひょうごの 作家たち展	(於 こうべまちづくり会館) 陳列点数 30点
※6月7日～6月12日	和歌山支部 会員展・ 仲間たち展	(於 和歌山県民ギャラリー) 陳列点数 22点 入場者数 910名 応募者数 17名 応募点数 17点
6月16日～6月20日	徳島支部 交流展	(於 あわぎんホール 徳島県郷土文化会館) 陳列点数 32点 入場者数 950名 応募者数 32名 応募点数 32点
6月27日～7月2日	兵庫支部展	(於 イーグレひめじ) 陳列点数 27点 入場者数 533名
7月6日～7月10日	石川県支部 小品展	(於 石川県立美術館) 陳列点数 23点 入場者数 1,055名
※7月19日～7月23日	愛知支部展	(於 愛知県美術館ギャラリー) 陳列点数 53点 入場者数 1,858名 応募者数 25名 応募点数 25点
7月21日～7月23日	新潟支部展	(於 アオーレ長岡市民交流ホール) 陳列点数 29点 入場者数 469名
8月16日～8月20日	長野県支部展	(於 上田市美術館) 陳列点数 14点 入場者数 400名
9月17日～9月24日	福井支部展	(於 パレア若狭) 陳列点数 29点 入場者数 350名
11月19日～11月26日	山形支部展	(於 ふれあいギャラリー大野目) 陳列点数 25点 入場者数 100名
11月22日～11月27日	和歌山支部展	(於 和歌山県民ギャラリー) 陳列点数 53点 入場者数 600名 応募者数 20名 応募点数 20点
※11月27日～12月3日	岐阜 正会員展・ 協賛展	(於 岐阜市民会館ギャラリー) 陳列点数 82点 入場者数 521名 応募者数 25名 応募点数 82点 協賛展 23点
※11月28日～12月3日	福岡支部 小品展	(於 ギャラリーSEL) 陳列点数 44点 入場者数 389名 応募者数 28名 応募点数 44点
12月5日～12月10日	京都小品展	(於 京都府立文化芸術会館) 陳列点数 29点 入場者数 458名
※12月6日～12月11日	久留米 西部示現会展	(於 久留米市美術館) 陳列点数 90点 入場者数 1,103名 応募者数 16名 応募点数 16点

2. 研究会の開催状況

(1) 研究会

【本部 作品研究会 (公益事業)】

- ・1月15日 リモート研究会にて講師陣の講評 参加者43名
- ・2月19日 リモート研究会にて講師陣の講評 参加者61名
- ・6月4日 リモート研究会にて講師陣の講評 参加者44名
- ・7月16日 リモート+対面研究会にて講師陣の講評
参加者62名 (うち対面14名)
- ・7月26日～30日 夏季講習会 新型コロナ禍のため中止
- ・8月20日 リモート+対面研究会にて講師陣の講評
参加者64名 (うち対面20名)
- ・9月24日 リモート+対面研究会にて講師陣の講評 (関東対象)
参加者41名 (うち対面17名)
- ・10月1日 リモート+対面研究会にて講師陣の講評 (関東以外)
参加者46名 (うち対面25名)
- ・12月17日 リモート+対面研究会にて講師陣の講評
参加者33名 (うち対面7名)

【本部 特別作品研究会 (公益事業)】

- ・9月25日 示現会会館開放にて講師陣の特別講習 参加者3名
- ・10月2日 示現会会館開放にて講師陣の特別講習 参加者10名
- ・10月3日 示現会会館開放にて講師陣の特別講習 参加者7名

【各支部活動 作品研究会】

《青森支部》	1月下旬	リモート作品研究会	参加者10名
	2月下旬	リモート作品研究会	参加者11名
《山形支部》	2月22日	作品研究会	参加者21名
	3月4日	作品研究会	参加者20名
	8月6日	作品研究会	参加者14名
《新潟県支部》	1月29日	作品研究会	参加者21名
	2月26日	作品研究会	参加者17名
	7月30日	作品研究会	参加者19名
《長野県支部》	3月5日	作品研究会	参加者18名
《福井支部》	2月25日・26日	作品研究会	参加者9名
《岐阜支部》	2月25日・26日	作品研究会	参加者23名・10名
《愛知支部》	1月15日	作品研究会	参加者25名
	2月11日	作品研究会	参加者39名
《京都支部》	2月27日	作品研究会	参加者27名
	6月18日	作品研究会	参加者32名
《兵庫支部》	2月4日・5日	作品研究会	参加者26名
	7月29日・30日	作品研究会	参加者18名
	10月1日	作品研究会	参加者21名
《和歌山支部》	2月11日・12日	作品研究会	参加者25名
《徳島支部》	2月21日	作品研究会	参加者27名
《福岡支部》	1月9日	作品研究会 (福岡)	参加者15名
	1月13日	作品研究会 (北九州)	参加者13名
	2月4日	作品研究会 (福岡)	参加者34名
	2月23日	作品研究会 (北九州)	参加者12名
	3月5日	作品研究会 (福岡)	参加者19名
	7月2日	作品研究会 (福岡)	参加者30名
	11月19日	作品研究会 (北九州)	参加者20名

《久留米支部》	2月13日	作品研究会	参加者17名
	3月6日	作品研究会	参加者20名
	9月17日	作品研究会	参加者18名
	10月22日	作品研究会	参加者18名
《熊本支部》	3月5日	作品研究会	参加者21名
	7月15日・16日	作品研究会	参加者19名
	10月8日	作品研究会	参加者15名

(2) 風景・人物写生研修会

【本部】 5月 春季写生研修会 黒姫高原 参加者34名

【各支部】 本部同様、各支部において実施。

《青森支部》	10月下旬	写生会 奥入瀬溪流	参加者3名
《山形支部》	5月20日・21日	写生会 間室川町梅星苑	参加者8名
《新潟県支部》	10月15日・16日	写生会 寺泊	参加者8名
《石川県支部》	4月23日	写生会 山中温泉鶴仙溪	参加者8名
《福井支部》	6月4日	モデルデッサン会	参加者6名
《岐阜支部》	5月20日・21日	写生会 開田高原・南諏訪	参加者11名
	9月3日	裸婦デッサン会	参加者27名
	9月23日	静物写生会	参加者27名
《愛知支部》	10月29日・30日	写生会 三重県御在所岳	参加者16名
《京都支部》	5月20日	人物デッサン	
	10月21日	写生会	
《兵庫支部》	5月28日	写生会 丹波篠山	参加者9名
《和歌山支部》	毎月1回	月例研究会	参加者 12名前後
《福岡支部》	1月22日	ヌードデッサン会	参加者6名
《久留米支部》	11月26日	写生会 大分県蓼原湿原	参加者11名
《熊本支部》	9月10日	人物デッサン	参加者19名
	11月26日	写生会 江津湖	参加者12名

3. 新人育成のための研究所の運営状況

絵画の基礎的な力の養成を目標に、一般に開放するアトリエです。

また専門家を志す方、趣味として生活にうるおいを深めようとする方々にも、自由かつ真剣に楽しく研究できる施設として提供している。

人体写生（裸婦・着衣） 油彩、水彩、静物、風景 大型作品制作	午前の部10：00～12：30 午後の部13：00～15：30
--------------------------------------	------------------------------------

4. 美術に関する研究及び調査

- (1) 冬季・夏季・秋季・春季 各作品研究会を通しての絵画表現研究
作者の制作意図に基づき作品の講評、指導を実施
- (2) 春季（写生旅行会）研究会により野外・写生による表現の研究実施
- (3) 巡回展指導、支援
巡回展時における本部より役員を派遣し出品作品について講評会、陳列指導等を実施
各支部においても更に幹部を中心に各種研究会 新型コロナ禍の為中止箇所あり
- (4) 会誌掲載文による指導、研究
 - ・理事長 巻頭言・作品
 - ・第76回示現会展覧会を終えて
 - ・役員作品・役員寄稿

- ・コロナ対応
- ・「事務局だより」発行
- ・リモート作品研究会開催
- ・各係・研究所・支部だより
- ・奨励展開催
- ・受賞者・昇格者・新会員・新準会員・新会友・初入選者
- ・日展入選者
- ・追悼文
- ・係より連絡、報告類
- ・研究所案内

5. 会誌及び美術に関する図書等の発行

- ① 会誌（2023年12月発行） B5版 48ページを下記の要領で実施
発行部数：1,250部
配付先：正会員・準会員・会友をはじめ一般出品応募者、過去の出品応募者、研究所生、元会員のご遺族、更には広報活動用として必要に応じて多方面に配付
- ② 事務局だよりの発行 正会員・準会員・会友・一般応募者

6. その他目的を達成するために必要な事業 他

- 総会・理事会・委員会 関連
- (1) 定時会員総会〔紙上〕
 - ・2023年3月7日 2022年度事業報告・決算の承認・除名者の承認
 - ・各支部で各々支部総会実施
 - (2) 理事会
理事会
 - ・2月14日 会員総会関連 付議事項並びに報告事項の承認
事業計画案・予算案の承認・他
 - ・3月28日29日 展覧会審査鑑別関連
 - ・3月30日 展覧会 賞・昇格関連
 - ・4月5日 理事会 巡回展関連
 - ・8月6日 臨時理事会 財政難による経費削減関連
 - ・11月5日 委員会 76回示現会展覧関連
 - (3) ホームページ更新により下記事項を実施
 - ・事務所・支部・会員一覧
 - ・示現会史
 - ・展覧会・作品研究会・年間予定
 - ・絵画研究所
 - ・事業報告・トピックス等の活動案内と各種情報適時開示
 - (4) 会員名簿発行 2023年5月

決議事項

第1号議案 2023年度（2023年1月1日から2023年12月31日）貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）承認の件
議長は、別紙決算資料に基づき説明され、次いで監事 大瀧弘子より別紙のとおり監査を実施しその結果、重大な瑕疵とは認められなかったためこれらの書類を綿密に調査したところ、いずれも性格かつ適正であることを認めた旨報告がなされ別段の異議無く承認可決されました。
＜次頁へ続きます＞

令和5年度 貸借対照表

令和5年12月31日現在

一般社団法人 示現会

(単位:円)

科 目	当 期 末	前 期 末	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	58,378,203	62,282,136	△ 3,903,933
本部現金預金	36,162,459	38,995,303	△ 2,832,844
研究所現金預金	707,741	727,005	△ 19,264
支部現金預金	21,508,003	22,559,828	△ 1,051,825
未収会費	887,000	857,000	30,000
未収金	6,000	0	6,000
前払金	1,446,880	1,388,140	58,740
仮払金	1,386	0	1,386
棚卸資産	1,604,630	2,236,639	△ 632,009
流動資産合計	62,324,099	66,763,915	△ 4,439,816
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
減価償却引当資産	11,110,586	10,250,440	860,146
特定資産合計	11,110,586	10,250,440	860,146
(3)その他固定資産			
土地	127,920,000	127,920,000	0
建物	14,893,891	15,754,025	△ 860,134
什器備品	364,516	557,075	△ 192,559
その他固定資産合計	143,178,407	144,231,100	△ 1,052,693
固定資産合計	164,288,993	164,481,540	△ 192,547
資産合計	226,613,092	231,245,455	△ 4,632,363
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,861,558	605,117	5,256,441
前受金	0	6,000	△ 6,000
前受会費	0	5,000	△ 5,000
預り金	273,492	267,084	6,408
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	250,400	0	250,400
流動負債合計	6,455,450	953,201	5,502,249
負債合計	6,455,450	953,201	5,502,249
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	220,157,642	230,292,254	△ 10,134,612
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(11,110,586)	(10,250,440)	(860,146)
正味財産合計	220,157,642	230,292,254	△ 10,134,612
負債及び正味財産合計	226,613,092	231,245,455	△ 4,632,363

令和5年度 正味財産増減計算書

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

一般社団法人 示現会

(単位:円)

科 目	本 部	研 究 所	支 部	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
入金収入	4,570,000	0	10,000	4,580,000
会費収入	30,630,000	0	5,721,000	36,351,000
事業収益	5,574,440	1,564,000	6,695,750	13,834,190
受取寄附金	40,000	0	1,484,610	1,524,610
受取利息	4,407	2	164	4,573
雑収益	1,291,000	0	2,058,100	3,349,100
経常収益計	42,109,847	1,564,002	15,969,624	59,643,473
(2)経常費用				
事業費	28,758,573	1,548,931	18,383,879	48,691,383
管理費	18,988,086	65,751	2,032,865	21,086,702
経常費用計	47,746,659	1,614,682	20,416,744	69,778,085
当期経常増減額	△ 5,636,812	△ 50,680	△ 4,447,120	△ 10,134,612
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,636,812	△ 50,680	△ 4,447,120	△ 10,134,612
一般正味財産期首残高				230,292,254
一般正味財産期末残高				220,157,642
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高				220,157,642

財務諸表に対する注記

令和6年2月13日

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法

②無形固定資産

定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
減価償却引当預金	10,250,440	860,146	0	11,110,586
小計	10,250,440	860,146	0	11,110,586
合計	20,250,440	860,146	0	21,110,586

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産	10,000,000		(10,000,000)	
小計	10,000,000	0	(10,000,000)	0
特定資産				
減価償却引当預金	11,110,586		(11,110,586)	
小計	11,110,586	0	(11,110,586)	0
合計	21,110,586	0	(21,110,586)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	24,458,634	9,564,743	14,893,891
什器備品	1,153,058	788,542	364,516
合計	25,611,692	10,353,285	15,258,407

一般社団法人 示 現 会
理事長 成田禎介 殿

一般社団法人 示 現 会

監事 大瀧 弘子

監事 三杉 和子

監 査 報 告 書

私たち監事は、当法人の令和5年1月1日から令和5年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議等に参加し、執行状況について報告を受け必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について監査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書））について監査いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類の監査結果

計算書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

附議事項

第2号議案 定款一部改定〔下記アンダーライン部分〕の件

- 定款22条 (1) 理事 9名以上15名以内 を
(1) 理事 9名以上16名以内 に改定する
2 理事の1名を理事長とし、5名以内を常務理事とすることができる。
を
理事の1名を理事長とし、若干名を常務理事とすることができる。
に改定する。

第3号議案 理事16名選任について

下記の方々が選任されました。
成田禎介、鈴木 實、井上 武、中川澄子、佐藤祐治、錦織重治
武 敏夫、大淵繁樹、石橋俊博、土田恒夫、渡邊良一、徳田則子
三杉和子、大瀧弘子 14名
【被選任者は、総会后、各々就任を承諾しました。なお、候補者の内2名については、事情により就任を辞退しました。】

第4号議案 監事2名選任について

下記の方々が選任されました。
山口征男、田原充子 2名
【被選任者は、総会后、各々就任を承諾しました。】

以上をもって議事のすべてが終了しましたので議長は閉会を宣しました。

理事会関連

決議事項

同日、午前11時より理事会を開催し承認された皆様に関する事項を報告いたします。

第1号議案 理事長（代表理事）及び常務理事選任の件

事務局提案を審議の結果下記のとおり選定されました。
理事長（代表理事） 成田禎介
常務理事 鈴木 實、井上 武、中川澄子、佐藤祐治、錦織重治、武 敏夫

第2号議案 各責任者及び主任、副主任の任命の件

事務責任者 佐藤祐治
庶務主任 三杉和子・庶務副主任 中西 敦
会計主任 石橋俊博・会計副主任 遠山厚史
研究所責任者 武 敏夫・研究所副責任者 安藤義雄

第3号議案 77回展審査（鑑別）について 別途、個別に発令したため、ここでは記載省略

第4号議案 委員選任について

任期満了のため定款により正会員の互選による候補者の中から理事会の決議を要するため投票を行うとともに理事により別途適任者の候補者をあげ右記の方々が理事会の決議を経て承認されました。

荒木ずんぼ 安藤義雄 石田幸嗣 井上明子 梅沢民雄 大岩充子
太田陽子 河村豊子 北島裕子 倉本健夫 栗又功雄 小林年子
佐藤弘文 清水勝二 杉本てる子 寺嶋洋子 遠山厚史 永江咲紀子
中西 敦 中村一雄 菱田直美 藤間稔久 星野雅子 松川伸一
松本 武 真中房子 水上アイ子 宮本順子 森田徳美 谷部伸子
山村早苗 吉田真 渡邊正博

第5号議案 中長期的方向性〔高齢化、減員対応策等〕の検討について 次回以降の理事会で方向性を検討することで承認されました。

以上をもって議事のすべてが終了しましたので議長は閉会を宣言しました。